

1

植生調査

○ ノダケ



ノダケの花



葉柄の基部が袋状に膨らんでいるのが特徴

ノダケはセリ科シシウド属の多年草です。



蕾



少し開花



開花

○ ワタラセツリフネソウ



9月中旬撮影



実



タネを飛ばした後の皮



種子

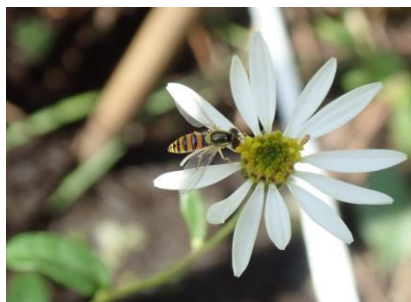
実が熟すと分厚い皮は「耐えられずに」瞬間的に裂け、勢いよくタネを飛ばします。

○ サワシロギク



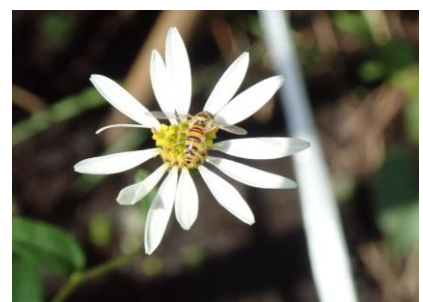
サワシロギク

6月下旬に挿し芽をしたサワシロギクが開花しました。



ヒラタアブの仲間

ヒラタアブの仲間は蜜を求めてやって来ました。昆虫は受粉の手助けをしますが、このケースは自家受粉ですので経過を見守りたいと思います。



○ その他



コマユミの実



ヤマノイモのむかご



コノシメトンボ(み)

2

ナラ枯れ調査

昨年のナラ枯れ被害木は52本でした。

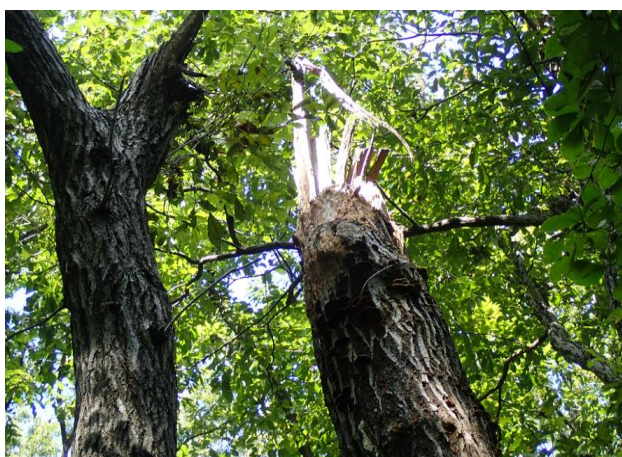
今年は、一部未調査エリアがありますが、新たに41本を確認しました。



クビアカガードネット施工もむなく上方の幹が破断



樹木が弱っているのでクビアカガードネット表面にキノコが発生



上方の幹のへし折れた状況



へし折れた幹(直径約40cm)